

BE-Bridge Ver3.0 データ交換テスト チェックリスト「共通部」

1. 基本情報

黄色のセル部分に、必要事項を記入して下さい。

会社名
株式会社ダイテック
チェック完了日
2007年1月6日
BE-Bridge Ver3に対応する製品名と製品バージョン・レベル
CADWeII Tf@S 2006
BE-Bridge Ver3に対応する製品のリリース日
リリース中

2. CEQ共通部の入出力チェック

チェックポイントにしたがってチェックした結果を、黄色のセル部分に「○」か「×」で記入して下さい。「○」「×」の判断がつかない場合は「○」を記入し、理由を備考欄に記載して下さい。

尚、対応していない項目については、空白として下さい。

補足説明があれば、備考欄に記入して下さい。

項番	項目	チェックポイント	入力	出力	備考
a	図面サイズ	「3」(A3用紙)となっているか			
b	図面縮尺率	「100」(1/100)となっているか			
c	フォーマットのバージョン	「3.0」として処理しているか			
d	各ベンダー内での管理用バージョン	チェックの必要なし			
e	出力総部材数	出力総部材数が正しく入出力されているか			
f	コメント	チェックの必要なし			

3. CEQダクト部の入出力チェック

チェックポイントにしたがってチェックした結果を、黄色のセル部分に「○」か「×」で記入して下さい。「○」「×」の判断がつかない場合は「○」を記入し、理由を備考欄に記載して下さい。

尚、対応していない項目については、空白として下さい。

「ダクト形状寸法データ」について、テストデータに「参考値」と記載されている寸法データについては、CADによって形状ロジックが異なるため、必ずしも、テストデータと合致しない場合があります。

よって、テストデータに「参考値」と記載されている寸法データについては、チェックの対象外として構いません。

例:「大分類:1,小分類:2,両直管付エルボ(内R外R)」の「RI:内側半径」や、「大分類:2,小分類:1,Sカーブ(内R外R)」の「NA,NB:直管部分の長さ」「RIA,RIB:内側半径」については、必ずしも、テストデータと合致しない場合があります。

「配置点」「接続点」について、丸ダクト変換時にメーカー寸法で変換しているCADにおいては、必ずしも、テストデータと合致しない場合があります。

丸ダクト変換時にメーカー寸法で変換しているCADにおいてテストデータと合致しない場合、「隣接する直ダクトを伸縮して接続を保持するCAD」は「○」を、「隣接する直ダクトを伸縮せず接続が保たれていないCAD」は「×」を記入して下さい。

尚、丸ダクト変換時にメーカー寸法に変換せず「配置点」「接続点」で展開しているCADは、チェックポイントにしたがってチェックして下さい。

「ベクトル(主軸・副軸)」について、丸ダクト部材の内、副軸方向が「右側固定」の部材における副軸データについては、CADによって空間上の向き定義が異なるため、必ずしも、テストデータと合致しない場合があります。

よって、丸ダクト部材の内、副軸方向が「右側固定」の部材については、副軸のチェックは対象外として構いません。

例:「大分類:13,小分類:1,直管」や「大分類:13,小分類:2,片落管(レジャーサ)」の副軸データについては、必ずしも、テストデータと合致しない場合があります。

「用途」について、「用途とレイヤの関連を持たないCAD」は入力「用途」欄を、「用途を保持しないCAD」は出力「用途」欄を空白として下さい。

補足説明があれば、備考欄に記入して下さい。

項番	項目	チェックポイント	
		入力	出力
1	部材定義項目	チェックの必要なし	部材定義項目は正しく出力されているか
2	出力時レイヤNo.	チェックの必要なし	出力時レイヤNoは正しく出力されているか
3	系統名	チェックの必要なし	チェックの必要なし
4	系統番号	チェックの必要なし	チェックの必要なし
5~6	パターンNo.(大分類・小分類)	パターンNoに応じた部材で読み込んでいるか	パターンNoは正しく出力されているか
7~24	ダクト形状寸法データ	形状寸法データは正しく展開されているか	形状寸法データは正しく出力されているか
25	ダクト部材番号	チェックの必要なし	チェックの必要なし
26	単複区分	チェックの必要なし	チェックの必要なし
27	配置基準点	配置基準点は正しく展開されているか	配置基準点は正しく出力されているか
28~31	接続点1~4	接続点は正しく展開されているか	接続点は正しく出力されているか
32~33	ベクトル(主軸・副軸)	ベクトルは正しく展開されているか	ベクトルは正しく出力されているか
34	用途	用途とレイヤの関連を持つCADの場合、用途に応じたレイヤに展開されているか	用途を保持するCADの場合、用途は正しく出力されているか
35	風量	チェックの必要なし	チェックの必要なし
36	接続工法	チェックの必要なし	チェックの必要なし
37	板厚	チェックの必要なし	チェックの必要なし
38	データ終了フラグ	チェックの必要なし	チェックの必要なし

大分類	小分類	入力						出力						備考			
		パターンNo	形状寸法	配置点	接続点	ベクトル	用途	部材定義項目	出力時レイヤ	パターンNo	形状寸法	配置点	接続点		ベクトル	用途	
角ダクト																	
1	:エルボ	0	:その他														「大7:小0 その他」を用いて出力している
		1	:エルボ(内R外R)														
		2	:両直管付エルボ(内R外R)														
		3	:角エルボ(内R外角)														
		4	:両直管付角エルボ(内R外角)														
		5	:角エルボ(内角外R)														

大分類	小分類	入力						出力						備考		
		パターンNo	形状寸法	配置点	接続点	ベクトル	用途	部材定義項目	出力時レイヤ	パターンNo	形状寸法	配置点	接続点		ベクトル	用途
	6:角エルボ(内角外角)															
	7:消音エルボ															
	8:羽子板エルボ															
	9:内直エルボ(内直外R)															
	10:両直管付内直エルボ(内直外R)															
2:Sカーブ	0:その他															「大7:小0 その他」を用いて出力している
	1:Sカーブ(内R外R)															
	2:梁巻き(内R外R)															
	3:角梁巻き(内角外角)															「大2:小2 梁巻き(内R外R)」に丸めて読み込む
	4:Sカーブ(内角外角)															「大2:小1 Sカーブ(内R外R)」に丸めて読み込む
3:直管	0:その他															「大7:小0 その他」を用いて出力している
	1:直管															
	2:ホッパー															
	3:直管付ホッパー															「大3:小2 ホッパー」に丸めて読み込む
	4:実管															
4:三方分岐	0:その他															「大7:小0 その他」を用いて出力している
	1:三方分岐															RD, RB=45° の部材がないためRD, RB=90° として読み込む
	2:十字(片直)															「大4:小1 三方分岐」に丸めて読み込む
	3:十字(片R)															「大4:小1 三方分岐」に丸めて読み込む
	4:十字(両直)															「大4:小1 三方分岐」に丸めて読み込む
5:二分分岐	0:その他															「大7:小0 その他」を用いて出力している
	1:二分分岐(直曲り)															RB=45° の部材がないためRB=90° として読み込む
	2:二分分岐(両曲り)															RB, RC=45° の部材がないためRB, RC=90° として読み込む
	3:二分分岐(直立て)															
	4:二分分岐(両曲りT管)															
	5:二分分岐(T管片直)															
	6:二分分岐(T管片R)															「大5:小5 二分分岐(T管片直)」に丸めて読み込む
	7:二分分岐(T管両直)															
6:ダンパー	0:その他															「大7:小0 その他」を用いて出力している
	1:ダンパー															ダンパーハンドル位置を区別する部材を持っていない、出力時は常にFGH=0で出力
	2:定風量装置(CAV)															
	3:変風量装置(VAV)															
7:その他角ダクト	0:その他															「大7:小0 その他」を用いて出力している
	1:羽子板															
	2:ボックス															内貼りあり(FG=1)のボックス部材を持っていないため、常に内貼りなしのボックス部材として読み込む。出力時は常に内貼りなし(FG=0)で出力
	3:チャンバー															内貼りなし(FG=0)のチャンバー部材を持っていないため、常に内貼りありのチャンバー部材として読み込む。出力時は常に内貼りあり(FG=1)で出力
	4:キャンバス継手															
	5:タイコ															
	6:ヒョットコ(片直)															

大分類	小分類	入力						出力						備考		
		パターンNo	形状寸法	配置点	接続点	ベクトル	用途	部材定義項目	出力時レイヤ	パターンNo	形状寸法	配置点	接続点		ベクトル	用途
	7:ヒョットコ(片R)															「大7:小6 ヒョットコ(片直)」に丸めて読み込む
	8:ヒョットコ(両R)															「大7:小6 ヒョットコ(片直)」に丸めて読み込む
8:角丸	0:その他															「大7:小0 その他」を用いて出力している
	1:角丸ホッパー															
	2:角丸キャンバス継手															
	3:角丸ヒョットコ															「大8:小1 角丸ホッパー」に丸めて読み込む
	4:直管付角丸ホッパー															「大8:小1 角丸ホッパー」に丸めて読み込む
丸ダクト																
11:エルボ	0:その他															「大18:小0 その他」を用いて出力している
	1:エルボ															
	2:消音エルボ															
12:S管	0:その他															「大18:小0 その他」を用いて出力している
	1:S管															
13:直管	0:その他															「大18:小0 その他」を用いて出力している
	1:直管															
	2:片落管(レジャーサ)															偏心の片落管(レジャーサ)を持っていないため絵柄が傾く
	3:実管															
14:十字管	0:その他															「大18:小0 その他」を用いて出力している
	1:十字管(クロス管)															
	2:クロスRT管															「大14:小1 十字管」+「大13:小2 片落管(レジャーサ)」に丸めて入力している
15:T管	0:その他															「大18:小0 その他」を用いて出力している
	1:T管															
	2:RT管															「大15:小1 T管」+「大13:小2 片落管(レジャーサ)」に丸めて入力している
	3:ダブルRT管															「大15:小1 T管」+「大13:小2 片落管(レジャーサ)」に丸めて入力している
	4:45°Y管															
	5:45°RY管															「大15:小4 45°Y管」+「大13:小2 片落管(レジャーサ)」に丸めて入力している
16:ダンパー	0:その他															「大18:小0 その他」を用いて出力している
	1:ダンパー															ダンパーハンドルを位置を区別する部材を持っていない。 出力時は常にFGH=0で出力
	2:定風量装置(CAV)															
	3:変風量装置(VAV)															
17:フレキシブルダクト	0:その他															「大18:小0 その他」を用いて出力している
	1:フレキシブルダクト															
18:その他丸ダクト	0:その他															

4. CEQ配管部の入出力チェック

チェックポイントにしたがってチェックした結果を、黄色のセル部分に「○」が「×」で記入して下さい。「○」「×」の判断がつかない場合は「○」を記入し、理由を備考欄に記載して下さい。

尚、対応していない項目については、空白として下さい。

「配置点」「接続点」について、変換時にメーカー寸法で変換しているCADにおいては、必ずしも、テストデータと合致しない場合があります。

変換時にメーカー寸法で変換しているCADにおいてテストデータと合致しない場合、「隣接する直管を伸縮して接続を保持するCAD」は「○」を、「隣接する直管を伸縮せず接続が保たれていないCAD」は「×」を記入して下さい。

尚、変換時にメーカー寸法に変換せず「配置点」「接続点」で展開しているCADは、チェックポイントにしたがってチェックして下さい。

「ベクトル(主軸・副軸)」について、副軸方向が「左側固定」の部材における副軸データについては、CADによって空間上の向き定義が異なるため、必ずしも、テストデータと合致しない場合があります。

よって、副軸方向が「左側固定」の部材については、副軸のチェックは対象外として構いません。

例:「部材コード:C080101 定流量弁」や「部材コード:C130401 伸縮継手(ボールジョイント)」の副軸データについては、必ずしも、テストデータと合致しない場合があります。

「用途」について、「用途とレイヤの関連を持たないCAD」は入力「用途」欄を、「用途を保持しないCAD」は出力「用途」欄を空白として下さい。

補足説明があれば、備考欄に記入して下さい。

項番	項目	チェックポイント	
		入力	出力
1	部材定義項目	チェックの必要なし	部材定義項目は正しく出力されているか
2	出力時レイヤNo.	チェックの必要なし	出力時レイヤNoは正しく出力されているか
3	系統名	チェックの必要なし	チェックの必要なし
4	系統番号	チェックの必要なし	チェックの必要なし
5~7	部材コード(大・中・小分類)	部材コードに応じた部材で読み込んでいるか	部材コードは正しく出力されているか
8	単複区分	チェックの必要なし	チェックの必要なし
9	メーカー	チェックの必要なし	チェックの必要なし
10~25	配管寸法データ	配管寸法データは正しく展開されているか	配管寸法データは正しく出力されているか
26~27	ベクトル(主軸・副軸)	ベクトルは正しく展開されているか	ベクトルは正しく出力されているか
28	配置基準点	配置基準点は正しく展開されているか	配置基準点は正しく出力されているか
29~32	接続点1~4	接続点は正しく展開されているか	接続点は正しく出力されているか
33	接続工法	チェックの必要なし	チェックの必要なし
34	質量	チェックの必要なし	チェックの必要なし
35	用途	用途とレイヤの関連を持つCADの場合、用途に応じたレイヤに展開されているか	用途を保持するCADの場合、用途は正しく出力されているか
36	流量	チェックの必要なし	チェックの必要なし
37	予備	チェックの必要なし	チェックの必要なし
38	データ終了フラグ	チェックの必要なし	チェックの必要なし

形状種類	採用部材	採用コード	入力					出力					備考				
			部材コード	配管寸法	ベクトル	配置点	接続点	用途	部材定義項目	出力時レイヤ	部材コード	配管寸法		ベクトル	配置点	接続点	用途
1. 一般形状のテストパターン																	
直管	配管用炭素鋼管 白	A010102															
90°エルボ	ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手(白)	B010201															
45°エルボ	同上	B010202															
チーズ	ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手(白)	B010205															
同上	排水用硬質塩化ビニル管継手	B060106															
同上	排水用硬質塩化ビニル管継手	B060105															
クロス	ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手(白)	B010206															
同上	排水用硬質塩化ビニル管継手	B060108															
ソケット	ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手(白)	B010203															
偏心ソケット	同上	B010204															

形状種類	採用部材	採用コード	入力					出力					備考			
			部材コード	配管寸法	ベクトル	配置点	接続点	用途	部材定義項目	出力時レイヤ	部材コード	配管寸法		ベクトル	配置点	接続点
組みフランジ	同上	B010212														
ニップル	ねじ込み式可鍛鉄製管継手(白)	B010211														
ユニオン	同上	B010208														
ブッシング	同上	B010207														
バルブソケット	水道用硬質塩化ビニル管継手	B061109														
閉止フランジ	鋼製閉止フランジ (JIS10K) 白	B101112														
プラグ	ねじ込み式可鍛鉄製管継手(白)	B010210														
キャップ	同上	B010209														
2. 特殊形状 - 1のテストパターン																
Yストレーナ	鋳鉄製ストレーナ 10K型 (F形)	C060201														
通常バルブ	鋳鉄製仕切弁 JIS10K (F形外ねじ)	C010202														
通常バルブ(流れ方向有り)	鋳鉄製玉形弁 JIS10K (F形)	C020201														
アングル弁	定水位弁 アングル型	C110101														
三方弁	混合三方弁 (V5065A)	C070201														
バタフライ弁	アルミ製バタフライ弁 ウォームギア式	C040201														ハンドルの位置 = 1の部材を持っていないため、常にハンドルの位置 = 2の部材で読み込む。 出力時は常にハンドルの位置 = 2で出力
定流量弁	定流量弁	C080101														
自動エア抜き弁	自動エア抜き弁	C100101														
伸縮継手(ボールジョイントを除く)	伸縮継手 ベローズ型 複式	C130102														
伸縮継手(ボールジョイント)	伸縮継手 ボールジョイント	C130401														対応する部材を持っていないため[球形フレキ]として読み込む。[球形フレキ]はC130401として出力される。 L寸が異なるため接続が維持できない。
伸縮フレキ(エルボを除く)	伸縮フレキ ゴム製 ストレート	C140204														
伸縮フレキ(エルボ)	伸縮フレキ ゴム製 エルボ	C140205														
3. 特殊形状 - 2のテストパターン																
鉛管・可とう管	排水用鉛管	A070101														
その他		A000000														